



HOME TOWN REPORT

VENTFORET KOFU

2023

BEYOND >>>
FOOTBALL CLUB

ヴァンフォーレ甲府のあるべき姿

-KOFUKU-YAMANASHIへキックオフ-



詳しくはコチラ

Topics01 クラブの理念

ヴァンフォーレ甲府は、
人々をつなぎ幸福をもたらす存在でありたい

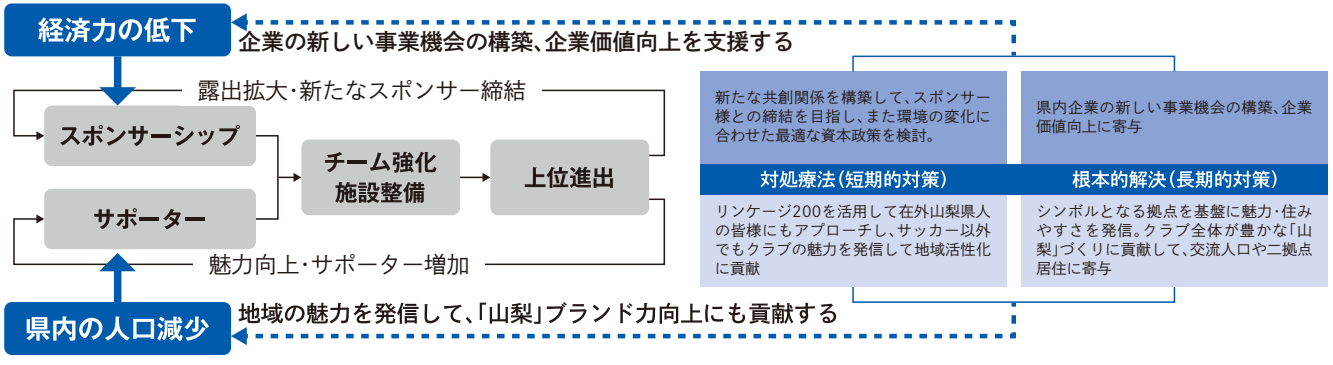
ヴァンフォーレ甲府は、誰よりもフットボールを愛し、山梨に誇りを持ち、愚直にやり続けることを社会的使命とします。また、スポーツを通じて文化・教育・健康などへの貢献と山梨県並びに各地域との間で新たな価値を共創するフォーメーションを構築して、住んでよし・訪れてよしの豊かなプロヴィンチア「山梨」づくりにフットボールクラブを超えた存在になって貢献します。



Topics02 クラブの課題

選ばれるクラブで在り続ける為に、取り巻く環境の変化に適応した新しいクラブ価値を創出する

1 ヴァンフォーレ甲府・山梨県がおかれている現状



2 現状打破の対策とクラブの価値

ヴァンフォーレ甲府は、「魅力ある育成型クラブ」としてのモデルを構築

勝利のみならず、地域活性化に貢献する選手・スタッフと共に人材育成や経済への貢献をも担うことをクラブ価値とする

Topics03 VISION2030

関わる人々に成長の機会を提供し、地域関心コミュニティの形成と幸福な山梨を実現する

Keyword Connect & Reskill



ヴァンフォーレ甲府が将来にわたって強く、魅力的であり続けられるためには、選手の強化と育成のみならず、同様に山梨県を取り巻く環境の変化に適応した新しいクラブ価値を提供できる組織であり続ける必要があります。

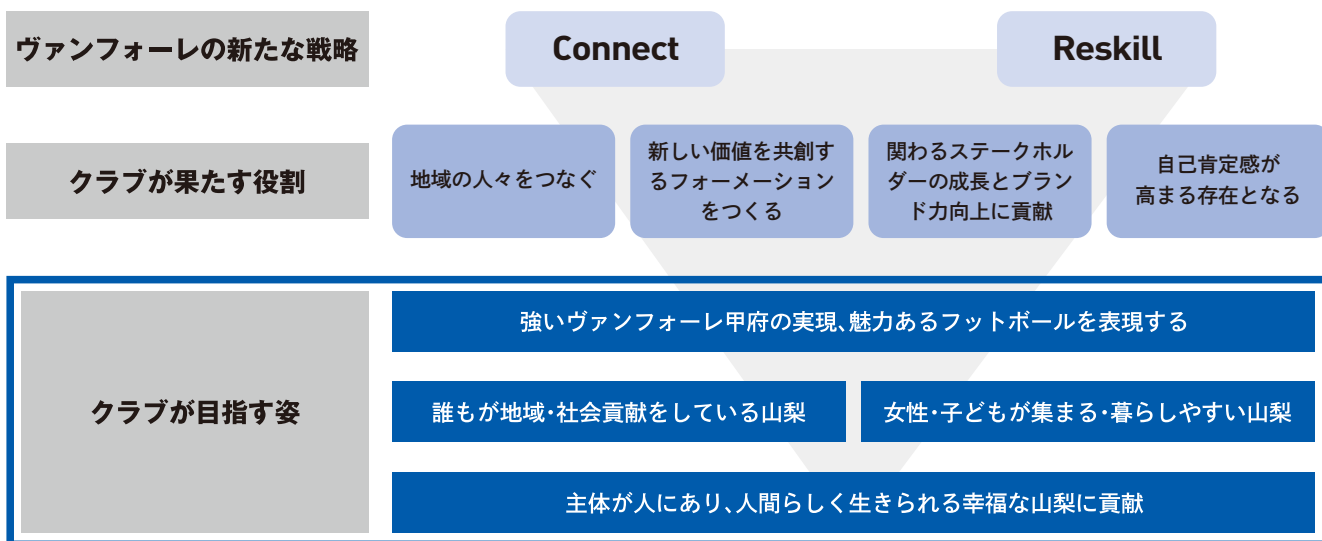
そのためにヴァンフォーレ甲府は、スポーツ・エンターテインメントを起点に地域に関心を持つ人々をつなぎ、新しい価値を共創することを目的とした連携とフォーメーションづくりに貢献する(Connect)、時代に適合した新たな変化に適応できる必要な知識や技術、マインドを習得の上で実践する(Reskill※)を通じて、豊かなプロヴィンチア「山梨」づくりに貢献することでクラブも強化します。

また、ヴァンフォーレ甲府のチームの戦いぶりやクラブの様々な活動は、スポーツを通じて、山梨の人々に潤いを提供すると考えます。

※リスキル(Reskill)/リスキリング(Reskilling)とは、「新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する/させること」。近年では、特にデジタル化と同時に生まれる新しい職業や、仕事の進め方が大幅に変わるであろう職業につくためのスキル習得を指すことが増えている。(出所:「リスキリングとは」2021.2.26、リクルートワークス研究所)

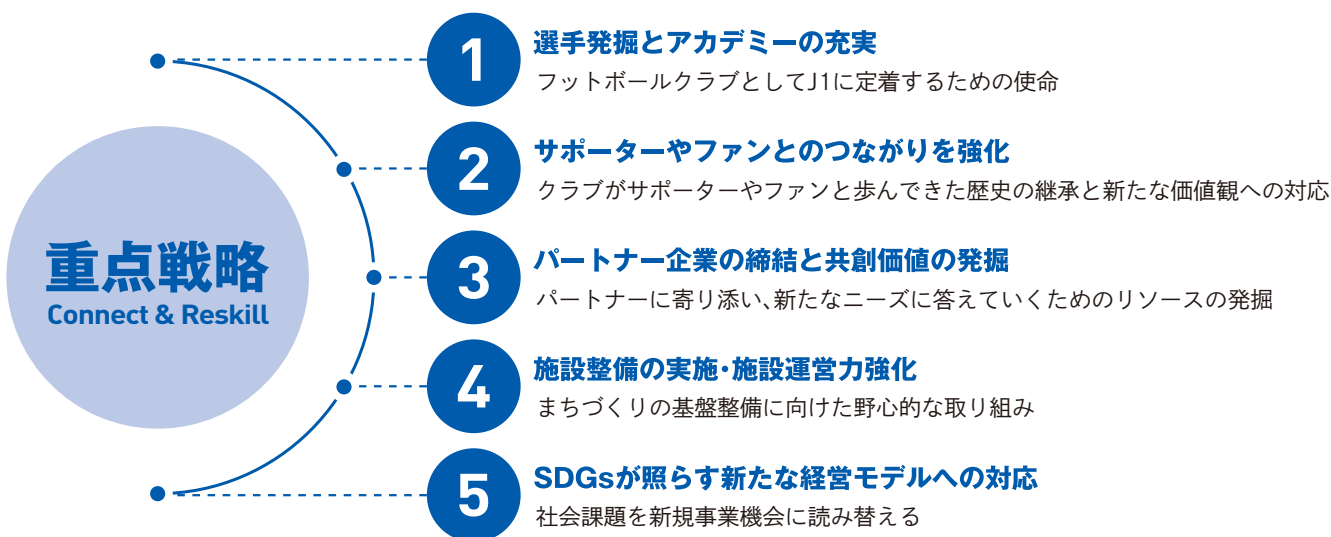
Topics04 フットボールクラブが目指す共創の姿

ヴァンフォーレ甲府はBeyond Football Club、フットボールクラブを超えた存在に



Topics05 VISIONを実現するための重点戦略

5項目を重点戦略と位置づけ、J1に定着するチームづくりと地域社会を実現する



Topics06 ヴァンフォーレ甲府の行う社会連携活動の価値を山梨へ還元



これまで取り組んできたサッカー教室やエコ活動など様々な地域交流活動の名称やロゴを変更するというのではなく、これまでの貴重な取組の延長線としての「持続可能な社会づくり」にクラブとしても新しい地域経済モデルの開発やイノベーション創出を目指すことを「本質的な動機」にできないかとして位置づけています。スポーツ×SDGsをクラブの組織事業戦略基軸の一つとして、より高度に差別化した組織体にと野心的に考えています。



「青少年の健全育成」や「健康で豊かな生活の実現」「国際的視野を広げ、国際協調の精神を養う」という観点に立ち活動を実施しています。また、サッカーだけではなく、様々な運動やスポーツ本来が持ち合せている、楽しさや素晴らしさと共に、仲間と力を合わせる喜び、考えることの面白さなど、これからの社会生活で必要とされる要素を伝えることで教育の一助とすることも目的です。



社会課題や共通のテーマ(教育、ダイバーシティ、まちづくり、健康、世代間交流など)に、地域の人・企業や団体(営利・非営利問わず)・自治体・学校などと「Jリーグ・Jクラブ」が連携して、取り組む活動です。様々な協働者と、共通価値を創る活動を目的に、社会貢献活動等を通じて、地域社会の持続可能性の確保、関係性の構築と学びの獲得、それぞれのステークホルダーの価値の再発見に繋がるものと考えています。





VENTFORET Topics

社会連携活動 Activities in cooperation with society

ヴァンフォーレ甲府がこの先も地域の方々に「夢と希望」を与え、地方都市の強みを活かした魅力ある個性的なクラブづくり、そして山梨の誇り、地域のシンボルとなれるよう邁進し、ヴァンフォーレ甲府を地域の“重要無形文化財”にするために、社会と連携した活動を行っていきます。

Topics01 ヲンフォーレ甲府を支援するホームタウン連絡会議



Jリーグ加盟前の1998年4月に甲府市・韮崎市を中心に発足した組織で、現在は県内全27市町村とクラブで構成しています。試合時のホームタウンサンクスデーの開催や、広報活動、関係団体・組織へクラブに対する協力要請などを行っています。毎月定例会を実施し、各市町村で行っているクラブを活用した事業の共有も行っています。



Topics02 広がる様々な応援のカタチ



ホームタウンである各市町村からは様々なサポートをいただいています。

甲府市ではACFチャンピオンズリーグ(以下ACL)における市民招待や応援横断幕の設置、韮崎市ではACLにおけるクラブへの激励金の贈呈、市民向け観戦ツアーの実施などを行っています。また、中央市では全職員・市議会議員による応援Tシャツ着用での市議会開催など、他の市町村でもサンクスデーをはじめ、様々な応援のカタチが生まれています。

これだけ地域から応援してもらえるクラブは他に例を見ません。クラブは様々な応援に応える地域社会の発展に寄与する活動を続けていきます。



ホームタウン活動は400回以上!!

試合会場では毎試合全市町村旗を掲揚しています。

Topics03 南甲府警察署との連携協定

SDGs 10 11 17

電話詐欺や交通事故などの地域で発生する被害を防ぐために、JIT リサイクルインク スタジアムを管轄する南甲府警察署と連携協定を締結しました。

今後も、1日警察署長の実施や、地域内での被害を未然に防ぐ活動を連携して行う予定です。



Topics04 富士山ダービー ホームタウン交流 南アルプス市×静岡市

SDGs 9 11 17

南アルプス市と中部横断自動車道で繋がりキャンプ地でもある静岡県静岡市、そして清水エスパルスとともに観光PR動画を撮影しました。ヴァンくん、パルちゃんを中心にホームタウンのマスコット、ホームタウン職員の方なども参加し、両クラブのサポーター向けに「試合観戦に合わせた観光(スポーツツーリズム)」を促進する動画を、両市で撮影しました。

この内容は、両クラブのYouTubeで見ることができます。



南アルプス市編



静岡市編



Topics05 交流人口増加を目的とした事業

SDGs 9 11

「市川三郷町を体感して、鳥海バッグをゲット!」と題して、市川三郷町の地場産業である「和紙」「印鑑」などを体感できる各スポットにて、交流人口増加を目的に、イベントを実施しました。各スポットにてその体験をしていただくと、先着で市川三郷町の地場産業であり特産品の和紙を使用した『オリジナル鳥海バッグ』をプレゼントしました。



実施スポット 市川手漉き和紙 夢工房/地場産業会館(印章資料館)/大門碑林公園



VENTFORET Topics

環境 Environmental activities

Topics01 プロスポーツクラブとして初のGXリーグ参画



GXリーグは、カーボンニュートラルの実現や経済社会システムの変革に挑戦、現在・未来社会の持続的な成長実現を目指す企業が、官・学と共に協働する場です。「ヴァンフォーレSDGs」を基にしたクラブの活動の方向性と合致することから、プロスポーツクラブとして初めて「GXリーグ」へ参画しました。



Topics02 ヴァンフォーレおもてなしライドin甲府市



ビジターサポーター等を対象とし、「山梨県の魅力」をテーマに、環境に配慮したEVバイクを活用した「スポーツツーリズム」企画を実施。

目的

- 1 ビジターサポーター向けに試合観戦とバイクツーリズムを組み合わせた新たな体験を提供する
- 2 「山梨の魅力」を知ってもらい、試合がなくても何度も山梨を訪れる「ファン」を作る
- 3 ヴァンフォーレサポーターの意見を取り入れたツアーコースを作成する仕組みを構築する
- 4 上記の目的を環境に配慮したサステナブルな方法で実現できるか実証する

試合当日と翌日の2日間にわたり、試験的に行い、計7名の参加者と甲府市内の観光地を巡りました。



Topics03 ヴァンフォーレと学ぼう! 親子でSDGs×サッカー



「SDGsに関する連携協定」を締結した甲府市と共に、相互のSDGsの推進に向けた取組として、こうふドリームキャンパス事業とSDGs推進や環境問題への啓発を連動させた『ヴァンフォーレと学ぼう! 親子でSDGs×サッカー』プログラムを実施。

SDGsや環境学習の要素を取り入れたサッカープログラムを実施し、サッカーの楽しさを通じてSDGsや環境問題も学んでいただく機会とし、子どもたちに夢を持つことの大切さを伝えるとともに、新たなファンの獲得やSDGs、ごみの減量等の普及啓発にもつなげることを目的に実施しました。今後も継続的に甲府市と共同でSDGsに関する事業を行う予定です。



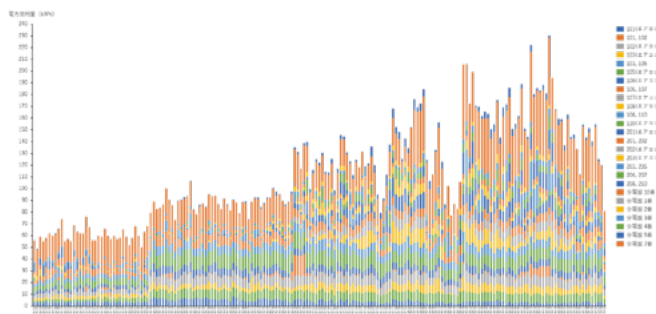
Topics04 エコスタジアムプロジェクト

2004年より行っているエコスタジアムプロジェクトですが、今年はリユースカップのデポジット金が自動で返却される回収機を設置し、デポジット返却方法に対するサポーターの皆様の行動変容の有無などを検証しています。併せてデポジットをクラブに寄付していただける方向けのボックスも設置しています。こちらは、2024年から実施予定の女性活躍推進プロジェクトに向けて寄付を募っています。



Topics05 選手寮の電力データ×選手パフォーマンスのAI分析

選手寮のリアルタイム電力データ等を活用することで、そこに暮らすユース選手に節電や省エネの協力を仰ぐのではなく、プロを目指す選手たちの考え・価値観に影響を与え、自ら考え行動できるような行動変容を促せる可能性はないか研究を行っています。



Topics06 リサイクルボックス

ヴァンフォーレカラーに彩られた株式会社田丸のリサイクルボックスを県内各地に設置しています。今年は株式会社クスのサンロードの2店舗(竜王店・後屋店)に設置されました。今後も山梨県内のクスのサンロード店舗をはじめ、各地に順次設置される予定です。ご家庭の不要な古紙を持ってリサイクルボックスへお越しください。



VENTFORET Topics

健康 Health program

Topics01 シャレンで献血


3 17

若い世代の献血が減少傾向である社会課題をふまえ、Jリーグのタイトルパートナーである明治安田生命と包括パートナーシップ協定を締結している日本赤十字社協力のもと、Jリーグ全クラブ等とともに献血の啓蒙活動を行なう「シャレン！で献血」をホームゲームにて実施しました。献血ルームのご案内活動や、ファン・サポーターやスタジアム来場者に向けた試合当日の献血バスのスタジアム誘致活動等を通じて、定期的な献血を促進しました。



Topics02 AEDボランティア/山梨県立大ファーストエイドチーム


3

長年スタジアムにてサポートいただいているAEDボランティアの皆さまには『FUJIFILM SUPER CUP』そして『AFCチャンピオンズリーグ』にも参加いただいております。

また今シーズンからは山梨県立大の学生団体「ファーストエイドチーム」の学生の皆さまも参加。学生の皆さまにも安心・安全なスタジアムづくりの一助として活動していただいております。



Topics03 ヴァンフォーレふれあいカップ


3 5 10 16

地域スポーツ振興活動の一環として、「ヴァンフォーレふれあいカップ」を4年ぶりに開催しました。アトムズ甲府、小澤こころのクリニック、ヴァルカン甲府、山梨厚生病院とともに精神疾患や知的障害を有する方々のスポーツ振興と保健福祉の普及・啓蒙を図り、社会参加を促進するとともに、山梨県において障害者フットサル大会を定着させることを目的に実施しました。



Topics04 超高齢化社会に向けた介護予防事業

アクション SDGs 3 11 16

2007年からシニア世代の健康増進や体力維持を目的とした「シニアわくわく健康運動教室」を開催しており、今年度は4市で約6カ月間の運動プログラムを実施し延べ1,150名以上の方にご参加いただいております。

この取り組みは、近年急速に進行する高齢社会の中で、フレイル予防、サルコペニアの観点に立ち健康維持を図ることによって、地方自治体の財政を圧迫する医療費の圧縮をする一助になること目標に考え活動しており、2020年度より健康教室の効果を「見える化」するために筋力測定やAI(人工知能)を活用した姿勢解析なども行い、より効果を実感いただけるような取り組みを目指しています。この継続した取り組みの成果により、各市町村や団体から、新たな介護予防事業の講師派遣依頼や、委託事業も受託しております。



Topics05 アイスホッケースクール開校

アクション SDGs 3

子ども達の運動能力を高めるためにマルチスポーツの視点に立ち、多種目のスポーツに取り組める環境を整備を進めており、その一環としてアイスホッケースクールを開講しました。こちらはNPO法人富士五湖スケートクラブ、山梨県アイスホッケー連盟にサポートいただき、次のことを目的としています。

- マルチスポーツの環境づくりによる子ども達の運動能力向上
- 生涯スポーツの環境づくり
- 山梨県におけるアイスホッケーの認知拡大、プレイヤー増加



VENTFORET Topics

国際交流 International exchange activities

Topics01 サッカークリニックinインドネシア



サッカーを通じて東南アジア諸国の子どもたちにスポーツの楽しさを感じてもらうとともに、現地の方々と交流し、クラブに関わる様々なステークホルダーの皆さまを繋ぎ、新しい価値を共創することを目的とし、インドネシア Bayan Group、株式会社シャトレゼ、PT Yakult Indonesia Persadaの皆さま共に、サッカー教室を開催しました。



Topics02 カンボジア交流活動



2016年からカンボジア国内でのサッカー教室を継続して実施。今年は日本・カンボジア外交関係樹立70周年であることから、首都プノンペンでカンボジア日本人会スポーツ大会でのサッカー教室を実施。

また、株式会社日建とのサッカー教室、CMAC(カンボジア・地雷対策被害者支援庁)への訪問も継続して行いました。さらに現地クラブとの交流として、Boeung Ket FCとAngkor Tiger FCの2クラブに訪問。今後の双方クラブの発展について意見交換を行いました。



Topics03 日本初のピースフィールドに認定

SDGs 1 3 4 5 10 16 17

一般社団法人コミュニティーパークが運営する「いこいの杜」が日本で初めてピースフィールドに認定されました。現在はアカデミーの公式戦・練習の場として使用しており、今後は株式会社日建、一般社団法人コミュニティーパークとともに、平和学習や国際交流の場として活用していきます。



Peace Field Akeno ピースフィールド明野

【ピース・フィールドプロジェクト】とは

イギリスの非営利団体 International Children's Football Alliance(ICFA) が毎年取り組むプロジェクトとして、スポーツを通じて、「PLAY することの本来の意義や価値」を子供たちに伝える教育活動をしており、戦場でのサッカーの舞台ベルギー・フランダース地方を「ピース・フィールド」として、世界各地のスポーツ施設と「ピース・フィールド宣言 (SDGs 宣言)」をし、提携交流活動を進めている。



1914年第一次世界大戦時、1800万人の人々が死傷し、600万人が亡くなり、英国軍とドイツ軍がベルギー・フランダース地域において戦場を繰り返して22万人の若者の命が失われました。クリスマスの日に双方が休戦してサッカーをしながら平和の時間を楽しんだ伝説が今も受けつづけております。この逸話に因んでベルギー・フランダース地域を「ピースフィールド」と認定されました。



2023年3月25日、北杜市の総合教育施設いこいの杜「コミュニティーパーク」にて「ピースフィールド」認定式が行われました。国内の施設で選ばれたのは初めてとなり世界5大陸に62のスポーツ施設が認定され、「いこいの杜」が63番目の施設となりました。



世界各地のスポーツ施設と「ピース・フィールド宣言 (SDGs 宣言)」をし、提携交流活動を進めている。



Topics04 国際平和デー

SDGs 1 3 4 5 10 16 17

国際平和デーは国際連合で毎年9月21日と定められています。非暴力と世界の停戦の日として、敵対行為の停止を世界の国々と人々に呼び掛けることを目的に、ピースフィールドであるいこいの杜から「平和への願い」を地元の北杜高校、北杜市サッカー協会とともに、世界に発信しました。



VENTFORET Topics

教育 Educational program

Topics01 トーハン presents 2023 ヴァンタスクールCUP in山中湖 U-9大会

LAKE YAMANAKA FESTIVAL ~本と焚火とサッカーと~



山中湖の平野旅館民宿組合と行っている『ヴァンタスクール CUP in山中湖』と同時開催する形で、株式会社トーハンとイベントを共創し初開催。サッカー大会をツールに、読書推進・地域活性化に取り組むトーハンと、積極的に社会連携活動を行うクラブがタッグを組み、『LAKE YAMANAKA FESTIVAL ~本と焚火とサッカーと~』を共創。当日は、書店が村内に1件も無い山中湖村に移動本屋を出店し、本や読書の普及啓発活動、またトーハングループ企業・ファイヤーサイド株式会社による薪割り火起こし体験など、本とアウトドアを組み合わせ、どなたでも楽しめる空間を演出。サッカー大会の会場に、サッカーだけでなく、地域の様々な方が参加できる空間の創出を実現しました。後援いただいている山中湖村、山中湖村教育委員会とも協働し、今後も継続して活動を行っていきます。



Topics02 デジタルデトックスキャンプ



山梨県福祉保健部健康増進課と連携し、日常生活でのゲーム・インターネット利用を見直したいという意思がある県内中学生を対象としたキャンプに協力しています。2年連続となる本キャンプでは、生活習慣改善の為に、谷フィットネスダイレクターの運動プログラムや選手が語る「夢のチカラ」で協力し、屋外で仲間と汗を流す楽しさ、夢を持つことの大切さ、目標に対して取り組む大切さなどを伝えました。



- 1** 貧困をなくそう
- 2** 飢餓をゼロに
- 3** すべての人に健康と福祉を
- 4** 質の高い教育をみんなに
- 5** ジェンダー平等を実現しよう
- 6** 安全な水とトイレを世界中に
- 7** エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8** 働きがいも経済成長も
- 9** 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10** 人や国の不平等をなくそう
- 11** 住み続けられるまちづくりを
- 12** つくる責任つかう責任
- 13** 気候変動に具体的な対策を
- 14** 海の豊かさを守ろう
- 15** 陸の豊かさを守ろう
- 16** 平和と公正をすべての人に
- 17** パートナーシップで目標を達成しよう

ヴァンフォーレ甲府について About Ventforet

クラブ概要

法人名	株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
代表	代表取締役社長 佐久間 悟
所在地	〒400-8545山梨県甲府市北口2-6-10
電話番号	055-254-6867
事業内容	①サッカークラブの運営 ②サッカー試合の開催、運営 ③その他クラブ運営に関する一切の業務 ④旅行業代理店
発 足	1965年(甲府第一高OBを中心に甲府サッカークラブとして)
設 立	1997年2月7日
資 本 金	3億6,700万円
株 主	山日YBSグループ…9,120万円(24.9%) 山梨県…8,000万円(21.8%) 甲府市…4,000万円(10.9%) 韮崎市…2,000万円(5.4%) その他企業・団体…83企業 個人…267人

法人名	一般社団法人ヴァンフォーレスポーツクラブ
代表理事	今泉 松栄
所在地	〒400-8545山梨県甲府市北口2-6-10
電話番号	055-267-7686
事業内容	①サッカーの普及・育成を図る活動 ②学術・文化・芸術又はスポーツの振興を図る活動 ③国際交流活動に関する事業
設 立	2016年11月22日



チーム名の由来

「VENT(風)」「FORET(林)」というフランス語の組み合わせで「風のように疾く、ときには林のように静かに…」で知られる戦国時代の武将、武田信玄の旗印「風林火山」に基づきます。



エンブレム

チームカラーの青を基調にデザイン。山梨の豊かな自然の象徴として県花「フジザクラ」を上部に配し、ヴァン(風)フォーレ(林)のチーム名の由来である武田信玄の家紋・武田菱と、山梨の特産品であるぶどうをイメージしたワインレッドで表現。中央の「VFK」は、ヴァンフォーレ甲府の略語であるとともに「Vital Fighting Knights(生き生きと戦う気品ある勇士たち)」を意味します。

ヴァンフォーレ甲府クラブマスコット



ヴァンくん(左)

山梨特有の日本犬で、国の天然記念物でもある「甲斐犬」がモチーフ。みんなから親しみやすく、覚えやすい名前であること、サポーターのみなさんからの応募数が一番多かったこと、そして「ヴァンフォーレ甲府」の頭の部分を取って命名されました。

フォーレちゃん(右)

ヴァンくんと同じ「甲斐犬」をモチーフにしており、ピアノが得意な女の子です。山梨の名物である、ぶどうの葉をイメージした前髪が特徴です。ヴァンくんと一緒にチームを盛り上げます。

クラブの歴史

1965	甲府第一高OBによる「鶴城クラブ」を母体として日本サッカーリーグ(JSL)を目指す「甲府クラブ」を結成。
1995	チーム名を「ヴァンフォーレ甲府」に改称。
1997	「株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ」を設立。
1999	J2に参戦するも最下位で終了。
2000	19連敗を含む26試合未勝利を記録し、2年連続最下位。12月には存続の危機に直面。
2001	主要株主より役員らが再建に着手。チームは3年連続最下位で終える。
2005	J1・J2入れ替え戦で柏レイソルに2連勝し悲願のJ1昇格。ホームタウンを甲府市、韮崎市を中心とする全市町村へ変更。
2012	24戦無敗を記録し、J2優勝を飾る。
2017	4月より「一般社団法人ヴァンフォーレスポーツクラブ」の活動を開始。
2022	天皇杯JFA第102回全日本サッカー選手権大会にて初優勝。クラブ初の主要タイトル獲得。
2023	J2としては19年ぶりにAFCチャンピオンズリーグへ参戦。国立競技場でホームゲームを行い、J2として初めての勝利を記録。

オフィシャルメディア Official Media



X (Twitter)

オフィシャル



@vfk_official



Instagram

チャレンジSDGs活動



@vf_sdgs



Youtube



@vfk_official



@ventforetkofu1965

最後に

ヴァンフォーレ甲府は、地域の皆様と共に

ヴァンフォーレ甲府は、これまで多くの困難を乗り越えてきました。

勿論、多くの皆様方からのご支援とご協力のお陰であることは言うまでもありません。しかし、同時に我々クラブには、「これまでのクラブの存在意義を捉えて、社会から求められ続ける価値をどのように維持・発展させていくべきなのか」ということを常に追求しているオンリーワンの集団であると自負しています。この度の中期計画は、決して目新しいものでもなく、これまでのクラブの強みをもう一度、整理してから前進して必ずや成功したいという決意の表れであることをご理解頂ければと思います。

世界的にも著名な心理学者であるアンジェラ・ダックワースは、『「成功のカギは社会的知性ではなくルックスでも身体的健康でもまたIQでもない」重要なのは「やり抜く力」GRITである。』と語っています。このやり抜く力とは、長期目標に向けた情熱や忍耐力でスタミナがあることであり、明けても暮れても自らの将来に拘ること。「何年もの間一生懸命に取り組み、その夢を実現すること」と定義し、マラソンを走るように生きることでもあると語っています。そして、「才能とやり抜く力とは違う」と。

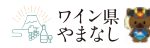
私たちは、この計画と共に最高の知恵を出し、最強の直感を使って、もう一度J1復帰にトライする。「能力は固定されておらず、努力によって変えられる。」ことを信じ続けたいと思っています。我々は、小さな巨人でありたい。



2023 VENTFORET KOFU OFFICIAL SPONSORS

スポンサーの皆さまのご支援に心から感謝申し上げます

ユニホーム・練習着



地域交流ウェア



ユニホームサプライヤー



ドリンクサプライヤー SUNTORY

チケットングパートナー



ビジョン



選手入場ロード



地域パートナー

明治安田生命 甲府支社

応援定期協賛

甲府信用金庫

ピッチ看板

はくばく	はくばく	十六穀ごはん	もち麦	山梨中央銀行	山梨中央銀行
NNS CCNet	REO	クスリのサンロード	MARUAI	山梨日日新聞社	甲斐ゼミナール
甲斐ゼミナール	エノモト	肉藤ハウス	SPA LAND ホテル内藤	日医工山梨	TEL 東京エレクトロン
KYOKUYO	フォキャスト	SHIFT PLUS	APIO BRIDAL GRANDSTAGE	ERTEC GROUP	山梨を食べよう JAグループ山梨・重富店
Mizuno	KITO	入居者募集!! フロシード甲府	建物総合管理 株式会社アポメンテナンス	甲府信用金庫	甲府信用金庫
山梨交通	山梨交通	OOチケOO	OOチケOO	浅川熱処理	冠婚葬祭 アルス
印傳屋	甲斐日産	共信冷熱	多信玄餅	グローバルハウス	山梨県立病院
甲州リハビリグループ	甲府 衣念の ホテル	甲府キングスサービス	甲府商工会議所共済	甲府ビルサービス	KOKUSAI
坂本建運	SNC サニカ	山日YBSグループ	YBS山梨放送	アドブレン社	サンニチ印刷
YBS T&L	JAグループ山梨	シメズオクト	清水建設	城東病院	住友電工 デバイス・イノベーション
セコム山梨	セブン-イレブン 50年	タカギ	TIVOLI	都留信用組合	帝京科学大学
TERUMO	日産プリンス山梨	日建	NIPRO ニプロ医療電子システムズ	NLM 日本軽金属	日本公認会計士協会 山梨協会
NEOSYSTEM	NetZ ネット・ヨロ甲斐	ハギボー	早野組	バルシステム山梨長野	フコク生命
ふじざくら命水	ステンレス山伸マテリアル	ヤマト運輸山梨主管理支店	山梨ガーデン	山梨学院大学	山梨信用金庫
山本基礎工業	RICOH	梨北信玄米	Ysk e-com	Ycc	FM KOFU 76.3
駆け上がり! VFK ヴァンフォーレ後援会	みんなであらう人権サポーター	サマーシャンボ 宝くじ	ハロウィンシャンボ 宝くじ		

ベンチ屋根     

フェアプレー     

アカデミー     

バックスタンドバナー      

フェンス横断幕

ベンチ      

ベンチ前看板       

ベンチパネル      

グルメパートナー    

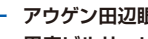
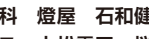
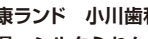


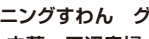



コンコースバナー       

その他のスポンサー       

SDGsパートナー    

荘崎本町運送 マルモ 山梨貨物自動車 オオキ 甲府文化瓦斯 カイラスパートナーズ合同会社 環境保全研究所

サポートカンパニー         

甲府ビルサービス 小松電工 桜湯 シルクふれんどりい 神州一味噌 スパランドホテル内藤 田辺産婦人科 美容室ZELE ブルーアース ヘルシースパサンロード ヘルシーレストランパセリ ホテル神の湯温泉 丸十山梨製パン 湯めみの丘



すべてのお客様に満足と感動を

キトーは、1932年の創業以来、モノを持ち上げ、運び、固定する作業に不可欠な
マテリアルハンドリング機器を作り続けています。

安全性と耐久性に優れた製品、それを生み出す無駄を排したクリーンな生産・供給プロセス、
そしてお客様との相互信頼に根ざしたアフターサービスによって、
安全な作業環境の実現のみならず、
環境負荷の低減など、幅広く社会に貢献しています。

安全性はもとより小型化と操作性を追求して設計されたキトーの製品。
作業者の負荷を軽減し、世界中の作業現場の効率化も実現します。

 **KITO CROSBY™**

株式会社キトー 本社工場

〒409-3853

山梨県中巨摩郡昭和町築地新居2000

TEL. 055-275-7521

URL. <https://kito.com/jp>



がんばれ!ヴァンフォーレ甲府

キトーは「地域社会に貢献する」という同じ理念を持つ、
ヴァンフォーレ甲府を応援しています。